

第66回

日本太鼓全国講習会



上三之町

期 日 2019年9月21日（土）・22日（日）
会 場 岐阜県・高山市 飛騨・世界生活文化センター
主 催  [公財] 日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION
主 管 中日本太鼓連合、日本太鼓財団岐阜県支部
後 援 文化庁、岐阜県、岐阜県教育委員会、高山市、
高山市教育委員会、岐阜新聞社、日本財団



公益財団法人 日本太鼓財団

会 長 松 本 英 昭

公益財団法人日本太鼓財団では、現在 41 都道府県に 45 支部を設け、加盟団体数約 700 団体、会員総数約 19,000 人を数えております。資格認定制度に基づく公認指導員、技術認定員の総数もそれぞれ約 250 名、約 12,400 名と着実に増えております。

次代を担うジュニアの健全育成と日本太鼓の後継者づくりを目的として本年 3 月に開催いたしました「第 21 回日本太鼓ジュニアコンクール」では、国内外の予選にブラジル、台湾の海外選抜チームを含めた 509 団体 5,180 名が出場。本選は 61 団体が日頃の練習の成果を競い合いました。その結果、福岡県の「和太鼓たぎり」が 2017 年に続き 2 回目の内閣総理大臣賞を受賞し、優勝を果たしました。この大会の様子はインターネット配信により、全世界に中継されました。

今後も、10 月に岡山県倉敷市で「第 21 回日本太鼓全国障害者大会」、新潟県上越市で「第 34 回国民文化祭・にいがた 2019『太鼓の祭典』」、11 月には石川県輪島市で「第 16 回日本太鼓シニアコンクール」をそれぞれ開催いたします。

日本の太鼓は、老若男女、また障害の有無に関わらず、国籍を問わず益々多くの方に愛好されております。このように日本太鼓が脚光を浴びるなか、岐阜県高山市において「第 66 回日本太鼓全国講習会」を開催できますことは、誠に喜ばしいことであります。この講習会は、日本太鼓の指導者育成と太鼓技術の向上を目的として行うものです。参加される皆様には、一流講師の指導のもとで、技術の習得は勿論、太鼓の歴史や礼節を学びとっていただきたいと思います。併せて、日本太鼓を通じ全国の仲間と交流を図り、友好を深め、それぞれの思い出に残る講習会となりますことを期待いたします。

最後に、当財団に多大なご支援をいただいております日本財団並びにボートレース関係者、そして本講習会の開催にあたり、ご後援、ご協力をいただきました文化庁、岐阜県、岐阜県教育委員会、高山市、高山市教育委員会、岐阜新聞社をはじめ、ご指導いただきます講師の先生方、そして細部にわたりお世話いただきます主管団体の中日本太鼓連合、日本太鼓財団岐阜県支部の皆様にご心からお礼を申し上げます。



中日本太鼓連合

会 長 古 屋 邦 夫

公益財団法人日本太鼓財団「第66回日本太鼓全国講習会」開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

中日本太鼓連合は（公財）日本太鼓財団において九州・東北・北海道・関八州に次ぐ5番目のブロックとして、北陸と中部合わせた6県にて立ち上がりました。本年6月に中日本太鼓連合創立記念として第一回目となるフェスティバルを開催しました。

また、今回は中日本ブロックである岐阜県高山市にて講習会が開催されますことは大変光栄なことであり、全国からお越しの皆様を心より歓迎申し上げます。

さて、講習会は指導者育成と太鼓技術の習得・向上および日本太鼓の普及・振興を図ることを目的としておりますが、それ以上に多くの人と知り合い語り合い、人間関係の輪を広めていただく場と考えております。決して演奏スタイルを統一させるものではありません。太鼓道として礼節をも学び、基本を身につけたうえで各団体の持ち味を生かした太鼓演奏こそが、地域に根付く郷土（伝統）芸能としての魅力ではないかと思えます。

一方、現在日本太鼓は単なる郷土芸能・民俗芸能の域を超え音楽芸術の一環として世界でも注目を集める存在であり無限の可能性を期待されています。老若男女・障害者を問わず益々多くの人に活躍の場が広がることを希望します。

今回の講習会開催にあたりましては支部ならびに連合としてもご協力させていただくとともに、すばらしい講師の方々をお迎えしております。技術を教わるだけではなく是非技術を盗み取ってほしいと思えます。その結果実り多きを得られるものと確信しております。

最後にご指導いただきます講師の皆様をはじめご尽力賜りました公益財団法人日本太鼓財団ならびにご後援をいただきました各団体、そしてスタッフ・受講生の皆様に心より感謝申し上げます。太鼓に対する一層の情熱と精進を期待しますとともに、更なる日本太鼓普及・発展のため益々ご活躍くださいますことを祈念しご挨拶とさせていただきます。



日本太鼓財団 岐阜県支部

支部長 和田 正 人

このたび、公益財団法人日本太鼓財団主催の第66回日本太鼓全国講習会が、岐阜県高山市「飛騨・世界生活文化センター」において開催されますことは、岐阜県支部といたしまして誠に光栄に存じます。

日本太鼓財団岐阜県支部での日本太鼓全国講習会は、今回で5回目を迎えるわけですが、日本太鼓を愛し、日頃それぞれの地域で活動が続けている打ち手にとっては、技術の向上、知識の習得など更に、研鑽する場として貴重な機会となっております。また日本太鼓に興味を持ち、これから触れてみたいと思われる方にとっても基本講座が準備され、日本太鼓愛好家の増加ならびに、日本太鼓財団の会員拡大に繋がると思われます。

今回の各講座をご指導頂く講師の方には、権威のある方々をお迎えしております。受講生の皆様には講師指導のもと、技術の習得はもとより太鼓道精神の真髓を体感し、日本の太鼓を大切に守っていく心を学び取って頂けるものと確信しております。

また、この講習会が皆様に満足して頂けるものとなるよう、精一杯の準備をしまいいりました。この2日間を通して参加された方と、当地の仲間達との友情がより一層深まれば幸いです。

最後になりましたが、本講習会にあたりご支援戴いた文化庁、岐阜県、岐阜県教育委員会、高山市、高山市教育委員会、岐阜新聞社、日本財団、各関係機関の皆様にご心よりお礼申し上げます。また、講師の方々にはご遠方からお越し頂きましたこと、心より感謝申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

第66回日本太鼓全国講習会 概要

1. 目的 日本太鼓の技術向上と指導者を育成することにより、日本太鼓の普及・振興を図ることを目的として実施します。
2. 開催日時 2019年 9月 21日(土) 11:00(受付開始 9:30)
22日(日) 12:15 講習会終了
*専門講座を受講された方は、講話「未来に伝えたい太鼓の木と皮の話」(浅野昭利氏)を13:15より受講後、14:15頃の解散となります。
なお、技術認定のための検定試験は日曜の13:15より実施します。
3. 講習会場 飛騨・世界生活文化センター(岐阜県高山市)
4. 主催 公益財団法人 日本太鼓財団
5. 主管 中日本太鼓連合、日本太鼓財団岐阜県支部
6. 後援 文化庁、岐阜県、岐阜県教育委員会、高山市、高山市教育委員会、岐阜新聞社、日本財団
7. 講習内容
 - (1) 総合指導 古屋 邦 夫 氏(財団技術委員長)
 - (2) 基本講座 3級基本講座 安 江 信 寿 氏(石川県)
4級基本講座 高 島 奈 々 氏(岐阜県)
5級基本講座 (初心者講座) 松 枝 明 美 氏(長野県)
 - (3) 専門講座 ゆふいん源流太鼓講座 (複式複打法) 長谷川 義 氏(大分県)
八丈太鼓講座 (単式複打法) 菊 池 修 氏(東京都)
縮太鼓講座 (単式単打法) 山 部 泰 嗣 氏(岡山県)
専門講座講話 浅 野 昭 利 氏(石川県)
8. 公認指導員昇級試験
本講習会において公認指導員の昇級試験として講習内検定を実施します。
9. 受講者数 約200名
10. 受講に際して
 - (1) 講座は、途中で変更することは出来ません。
 - (2) 講習途中の出入り、見学等は出来ません。
 - (3) 受講中は、休憩時間を除き喫煙、飲食等を禁止します。
 - (4) 受講時の太鼓等の移動は、受講者が積極的に行って下さい。
 - (5) 受講者は、運動着、運動靴、筆記用具、バチを持参して下さい。
なお、各基本講座の受講者は次の指定バチをそれぞれ1組持参して下さい。
カシバチ 太さ 7.5分~8.0分 長さ 1尺3寸~1尺4寸
太さ 6.0分~6.5分 長さ 1尺3寸~1尺4寸
*専門講座については開催要項をご参照下さい。
 - (6) 会場内で、太鼓関係物品の展示及び販売もいたしますので、ご利用下さい。

11. 生活上の心得

- (1) 団体生活においては、秩序と礼儀、協力と責任が基本条件になることを十分に認識して自分の行動を律して下さい。
- (2) 講師や受講生と積極的に語り合い、交流の輪を広げることが講習会の成果を大きく左右します。
- (3) 金銭等の貴重品は必ず身につけて下さい。
- (4) 事故等が発生したら直ちに本部に連絡して下さい。
- (5) 宿泊のマナーには十分気をつけて下さい。
万一の場合に備えて避難口を確認して下さい。室内の整理整頓に心がけて下さい。
寝タバコは絶対に禁止します。
- (6) 健康には留意し、特に睡眠時間を十分にとるようにして下さい。
万一体調をくずした場合は早めにお申し出下さい。

12. 講習曲使用について

講習会において使用した曲を、講習会以後に演奏したい場合は、財団事務局までお問合せ下さい。

13. 技術検定 <受検希望者は、下記項目をご確認下さい。>

(1) 受検資格並びに方法

○1 級技術検定

2 級技術認定員のみ受検できます。打法の異なる専門講座に 3 回合格する必要があります。
専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（1,400～1,600 字程度・テーマは日本太鼓の効用に関する内容）の提出が必要です。

○2 級技術検定

3 級技術認定員のみ受検できます。打法の異なる専門講座に 2 回合格する必要があります。
専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（600～800 字程度・テーマは日本太鼓に関する内容であれば自由）の提出が必要です。

* 1・2 級技術検定において全打法（単式单打・単式複打・複式单打・複式複打）の専門講座を受講する必要があります。

* 1・2 級最終検定の論文は、400 字詰め原稿用紙を使用して下さい。（パソコンで作成の場合、マス目付き原稿用紙に設定して下さい。）

○3 級技術検定 4 級技術認定員のみ受検できます。

○4 級技術検定 5 級技術認定員のみ受検できます。

○5 級技術検定 10 才以上であれば初心者を含めどなたでも受検できます。

（2020 年 4 月 1 日までに 10 才を迎える方も含みます。）

(2) 技術検定料は一律 2,000 円、講習内検定料は一律 5,000 円です。

(3) 合格者は次の認定料が認定手続きで必要となります。

1 級認定料	20,000 円、	2 級認定料	10,000 円、	3 級認定料	8,000 円、
4 級認定料	5,000 円、	5 級認定料	3,000 円		

(4) 検定試験の際は必ず各講座の指定バチをご使用下さい。

(5) 直接検定試験を受ける方は、受付で受検方法を確認して下さい。

(6) 基本講座は「日本太鼓教本」が一人一冊必要となります。お持ちでない方は、売店でお求め下さい。

第66回日本太鼓全国講習会・日程表

第1日目 2019年9月21日(土)

時 間	進 行	飛騨・世界生活文化センター	備考
09:30	受付開始 受付次第、更衣室で着替えを済ませ、待機して下さい。 私物は個人で管理して下さい。		
	*男子更衣室:		
	*女子更衣室:		
10:00	*講習内検定者打合せ会(基本講座講師・講習内検定参加者)		
11:00	開会式 国歌斉唱 あいさつ (公財)日本太鼓財団 塩 見 和 子 理事長 中日本太鼓連合 古 屋 邦 夫 会長 日本太鼓財団岐阜県支部 和 田 正 人 支部長 来賓祝辞 来賓・役員・講師紹介 閉会の辞		
	1級公認指導員認定式 講師模範演奏 オリエンテーション 記念写真(講座別)		
12:00	昼食・休憩 *昼食後、各会場へ移動		
13:00	総合指導 講師:古 屋 邦 夫 氏 ゆふいん源流太鼓講座 講師:長谷川 義 氏 八丈太鼓講座 講師:菊 池 修 氏 締太鼓講座 講師:山 部 泰 嗣 氏 3級基本講座 講師:安 江 信 寿 氏 4級基本講座 講師:高 島 奈 々 氏 5級基本講座 講師:松 枝 明 美 氏		
18:00	講習終了 講習内検定打合せ会		

第2日目 2019年9月22日（日）

時 間	進 行	飛騨・世界生活文化センター	備考
8：45	朝の集い（体操用に運動着を着用のこと） ＊荷物は各講習会場に持参	各会場	
9：00	総合指導 講師：古 屋 邦 夫 氏		
	ゆふいん源流太鼓講座 講師：長谷川 義 氏		
	八丈太鼓講座 講師：菊 池 修 氏		
	締太鼓講座 講師：山 部 泰 嗣 氏		
	3級基本講座 講師：安 江 信 寿 氏		
	4級基本講座 講師：高 島 奈 々 氏		
	5級基本講座 講師：松 枝 明 美 氏		
11：00	講習終了 成果発表会準備	移動・準備	
11：15	専門講座成果発表会		
11：45	閉会式 あいさつ （公財）日本太鼓財団 日本太鼓財団岐阜県支部		
12：15	昼食・休憩		
13：00	専門講座成績発表		
13：15	専門講座講話：「未来に伝えたい太鼓の木と皮の話」 講師：浅 野 昭 利 氏		

<以降、検定受検者のみ>

13：15	検定試験（筆記） 5級→3級→4級 終了次第、実技試験を受検		
	検定試験（実技） 4級→3級 終了次第、学科試験を受検		
	5級 受検者待機場所：		
14：30 （予定）	成績発表（全員） ＊合格者は手続き終了後解散		
15：00 （予定）	終了		

講師プロフィール



総合指導

講師 古屋 邦 夫

御諏訪太鼓保存会（長野県）会長
（公財）日本太鼓財団技術委員会委員長
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員
中日本太鼓連合 会長

- 1967年 6 月に御諏訪太鼓に入門、宗家小口大八氏に師事、以来今年で太鼓歴53年を数える。
- 1970年より宗家小口大八氏と共に岡谷太鼓の指導を始める。信州太鼓連盟（現在の長野県太鼓連盟）の発足に携わる。
- 1978年10月、長野県やまびこ国体で集団演技太鼓の部で県内チームを指導する。以降、各地の団体を指導し、その数170チームを数えている。また、海外でも数多くの公演を行い多くの海外チームを指導している。
- 1998年 2 月に開催された長野冬季オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や2,000人太鼓等の指導を行った。
- 1998年 4 月から当財団の技術委員会委員として活躍している。
- 2001年 4 月下旬～5月上旬にかけ、バルト3国（リトアニア、ラトビア、エストニア）におけるユネスコ会議等での公演に参加。
- 2008年10月から長野県支部長、御諏訪太鼓保存会会長に就任。
- 2019年 3 月に中日本太鼓連合会長に就任。



専門講座

「専門講座講話」

講師 浅 野 昭 利

（一財）浅野太鼓文化研究所 理事長

白山市生まれ。慶長 14（1609）年より続く和太鼓製造技術を継承するとともに太鼓文化の振興と発展を目指し、太鼓演奏団体の養成や指導者育成、太鼓関連書籍の出版、イベント開催、講演活動などを行う。株式会社浅野太鼓楽器店代表取締役、浅野太鼓祭司株式会社代表取締役社長、太鼓の里響和館代表、NPO 法人おやこの広場あさがお理事長も務める。2006 年経済産業省より「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業 100 社」表彰、2007 年白山市より地域文化賞受賞。

講師プロフィール



専門講座

「ゆふいん源流太鼓講座」(複式複打)

講師 長谷川 ただし 義

豊の国ゆふいん源流太鼓（大分県）代表
（公財）日本太鼓財団 副会長
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員
全九州太鼓連合 名誉会長

九州の温泉地として有名な由布院は大分県の中央部に位置し、豊後富士といわれる由布岳の裾野、海拔 500 m の静かな町です。

ゆふいん源流太鼓は、地元で 400 年という長い歴史の中を名も無く、営々と打ち鳴らされてきたと伝えられる由布院のリズムを現代に引き継ぐと 1979 年に誕生しました。由布岳の裾野に毎夜集まり、四季折々の自然を相手に練習しながら、身体の中から古代のリズムを再現しています。世界中に、ゆふいんの音色が響きわたる日を楽しみに活動しています。



専門講座

「八丈太鼓講座」(単式複打)

講師 菊 池 修

八丈太鼓六人会（東京都）代表
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員

南国情緒豊かな八丈島は、関ヶ原合戦に敗れた宇喜田秀家公が流された流人の島として知られています。八丈太鼓の原点は、武器（刀）を失った流人が、そのうっぶんを太鼓のバチに託して打ち鳴らしたもので、打つ様と響きは血湧き、肉踊る感じを覚えさせてくれます。一つの太鼓を二人で表（上拍子）と裏（下拍子）を打つ両面打ちから生まれる独自のリズム、太鼓の音にあわせて歌われる太鼓節は東京都の無形文化財に指定されています。

八丈太鼓のシンプルさと自由奔放に打ち鳴らす形が他の地域では見られないもので、日本の太鼓の中でも独自の位置づけをなされています。現在の六人会は、菊池修を中心に 13 名のメンバーが国内外を問わず広く演奏活動しています。

- 1955 年、東京都八丈島に生まれる。11 才の頃から太鼓好きの大人のなかに入り、兄弟にて打ち始める。中学・高校・社会人と兄弟太鼓で全国各地へ。
- 1981 年に同年代の太鼓好きの仲間を集い、八丈太鼓六人会を結成する。最初は 6 名で始めたメンバーも現在は 13 名と徐々に増えている。
- 八丈島の太鼓代表として国内はもとより各国からの要請で演奏活動を行っている。

講師プロフィール



専門講座

「締太鼓講座」(単式単打)

講師 山 部 泰 嗣

倉敷天領太鼓(岡山県)代表
(公財)日本太鼓財団技術委員
日本太鼓財団岡山県支部 支部長

1988年生まれ、岡山県倉敷市出身。

3歳から太鼓に親しみ、6歳で倉敷天領太鼓のメンバーとして舞台に立つ。

2004年「東京国際和太鼓コンテスト 大太鼓部門」にて史上最年少で最優秀賞を獲得。

「50年に一度の逸材」と注目され、独特のリズム感と抜群に早いバチ捌きを特徴としあらゆるリズムを自由自在に太鼓で表現する。

プロ奏者として海外にも活動の場を広げる一方、舞台演出・作曲など新たな太鼓の可能性を追求し、他ジャンルとの共演も積極的に行っている。



基本講座

「3級基本講座」

講師 安 江 信 寿

手取亢龍太鼓保存会(石川県)
(公財)日本太鼓財団技術委員
(公財)日本太鼓財団1級公認指導員

この講座は、3級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

○1989年、手取亢龍太鼓を結成。リーダーとして地元につながる虫送り太鼓のリズムを残しながら、現在の演奏スタイルを確立する。

○石川県太鼓連盟企画副委員長として、連盟組曲100人太鼓「加賀の響き、能登の響き」の作調・指導をした。また、石川県太鼓連盟主催の初心者教室、県立聾学校中学部の和太鼓クラブ、県内高校演劇クラブ、全国海づくり大会での合同演奏を指導している。

○その他、松任市保育園児600人虫送り太鼓の合同演奏、スポレク石川2000での100人太鼓の指導等を行っている。

○日本太鼓ジュニアコンクールでは、第1回、第2回大会ともに舞台監督として活躍した。



基本講座

「4級基本講座」

講師 高 島 奈 々

岐阜神代響太鼓（岐阜県）代表
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員
日本太鼓財団岐阜県支部 事務局長

この講座は、4 級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1994 年 岐阜市地元保存会に加入し太鼓をはじめる。
- 1995 年 奥州猿羽流 宗家：龍連山氏を師事とし大太鼓道を習得。
その後、組太鼓を御諏訪太鼓保存会宗家である故・小口大八氏と古屋邦夫氏に、盆太鼓を助六太鼓家元今泉豊氏に師事。
また現在の（公財）日本太鼓財団が全日本太鼓連盟であった時代から姉妹で講習会に参加。日本太鼓資格認定制度開始以来、初めて 5 級技術認定員から 1 級公認指導員までを取得した。
- 1998 年 長野冬季五輪閉会式の出演を機に故・小口大八氏より「岐阜神代響太鼓」と名を頂き姉妹で太鼓活動始める。
- 2003 年 4 月 日本太鼓財団岐阜県支部・岐阜県太鼓連盟の理事就任。
- 2007 年 5 月 財団創立 10 周年記念日本太鼓フェスティバルに岐阜県より出演。
- 2009 年 7 月 カルチャースクールにて太鼓教室を開講、太鼓の楽しさを伝え普及に努める。
- 2017 年 11 月 財団創立 20 周年記念日本太鼓フェスティバルに岐阜県より出演。



基本講座

「5級基本講座」

講師 松 枝 明 美

御諏訪太鼓保存会（長野県）副会長
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員
日本太鼓財団長野県支部 事務局長

この講座は、5 級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1980年 3 月に御諏訪太鼓に入門、宗家である小口大八氏に師事、以来今年は大鼓歴39年を数える。
- 福島県の指導を皮きりに県内外チームの指導に努め、すでに100チームを超える。
また海外でも数多くの公演を行い、多くの海外チームを指導している。
- 1998年 2 月に開催された長野県オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や2,000人太鼓等の指導を行う。
- 1999年 5 月下旬～6 月下旬にかけ、ペルー並びにボリビアにおける日本人移住100年祭記念公演に参加。
- 2001年 4 月下旬～5 月上旬にかけ、バルト3国（リトアニア、ラトビア、エストニア）におけるユネスコ会議等での公演に参加。
- 2008年10月から長野県支部事務局長、御諏訪太鼓保存会副会長に就任。

日本太鼓資格認定制度

本制度は、公益財団法人日本太鼓財団の寄付行為及び日本太鼓資格認定規程並びに日本太鼓資格認定規程細則で詳しく定めている。

主な内容は次のとおりである。

1. 本制度は、指導員としての資格について認定する「公認指導員」と演奏者としての技術水準の資格について認定する「技術認定員」の2つに区分される。
2. 公認指導員は、次の4つに区分され、それぞれ資格を有する。
 - (1) 特別公認指導員は、当財団が特に認めた者で、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員としての資格を有する。
 - (2) 1級公認指導員は、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員の資格を有する。
 - (3) 2級公認指導員は、当財団及び支部が主催する全ての講習会における基本打法担当講師、検定員としての資格を有する。
 - (4) 3級公認指導員は、支部が主催する講習会における基本打法担当講師としての資格を有する。
3. 技術認定員は、次の5つに区分される。
 - (1) 1級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確かつ優秀である者をいう。
 - (2) 2級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確である者をいう。
 - (3) 3級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得し、かつその演奏が優秀である者をいう。
 - (4) 4級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得した者をいう。
 - (5) 5級技術認定員は、基本打法の基礎を習得した者をいう。
4. 認定試験の受験資格は、次のとおりである。
 - (1) 1級公認指導員は、現に2級公認指導員であり、30才以上の年齢に達した者。
 - (2) 2級公認指導員は、現に3級公認指導員であり、20才以上の年齢に達した者。
 - (3) 3級公認指導員は、現に1級技術認定員であり、20才以上の年齢に達した者。
 - (4) 1級技術認定員は、現に2級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (5) 2級技術認定員は、現に3級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (6) 3級技術認定員は、現に4級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (7) 4級技術認定員は、現に5級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (8) 5級技術認定員は、10才以上の年齢に達した者。

公益財団法人日本太鼓財団概要

<設 立 日> 1997年11月11日

<公益財団移行日> 2012年 4 月 1 日

<資 産> 基本財産 3 億円

<加盟支部数> 45支部（41都道府県）

<加盟団体数> 約700団体

<会 員 総 数> 約19,000人

<役 員>	会 長	松本 英昭	（一社）地方公務員共済組合協議会会長
	副 会 長	長谷川 義	豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉会長
	副 会 長	高野 右吉	高野右吉と秩父社中代表
	理 事 長	塩見 和子	常 勤
	常務理事	大澤 和彦	常 勤
	理 事	石井 幹子	（株）石井幹子デザイン事務所代表取締役
	理 事	大宅 映子	評論家
	理 事	島津 久永	（公財）山階鳥類研究所顧問
	理 事	中西 由郎	元（公財）日本ゲートボール連合専務理事
	理 事	山内 強嗣	（福）富岳会理事長

<評 議 員>	評 議 員	大竹 英雄	（公財）日本棋院顧問（名誉碁聖）
	評 議 員	岡田 知之	（公社）日本吹奏楽指導者協会会長
	評 議 員	河合 睦夫	越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長
	評 議 員	北村 汎	元駐英大使
	評 議 員	佐藤 淳子	（一財）ライフ・プランニング・センター理事
	評 議 員	高島 肇久	（株）海外通信・放送・郵便事業支援機構取締役会長
	評 議 員	濱田麻記子	（株）林原チャンネル代表取締役社長
	評 議 員	古屋 邦夫	御諏訪太鼓保存会会長・中日本太鼓連合会長
	評 議 員	宮崎 義政	銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長
	評 議 員	渡辺 貞夫	音楽家

<監 事>	監 事	長内 健	弁護士 長内法律事務所
	監 事	竹村 葉子	弁護士 三宅・今井・池田法律事務所

（敬称略）

2019 年度の主な事業活動予定

◇第23回日本太鼓チャリティコンサート

期 日：2019 年 5 月 24 日(金)
場 所：草月ホール(東京都港区)
共 催：一般社団法人バードライフ・インターナショナル東京
出演団体：6 団体

◇第 4 回大学太鼓フェスティバル

期 日：2019 年 8 月 29 日(木)
場 所：文京シビックホール大ホール(東京都文京区)
共 催：大学太鼓フェスティバル実行委員会
出演団体：19 団体

◇第21回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2019 年 10 月 6 日(日)
場 所：倉敷市玉島文化センター(岡山県倉敷市)
共 催：社会福祉法人富岳会
主 管：日本太鼓財団岡山県支部
出場団体：29 団体

◇第34回国民文化祭・にいがた2019「太鼓の祭典」

期 日：2019 年 10 月 13 日(日)
場 所：上越文化会館(新潟県上越市)
主 催：文化庁、厚生労働省、新潟県、新潟県教育委員会、第 34 回国民文化祭、
第 19 回全国障害者・芸術文化祭新潟県実行委員会、上越市、
上越市教育委員会、第 34 回国民文化祭、第 19 回全国障害者・
芸術文化祭上越市実行委員会、公益財団法人日本太鼓財団
主 管：日本太鼓財団新潟県支部、新潟県太鼓連盟
出演団体：32 団体

◇第 3 回浅草太鼓祭

期 日：2019 年 11 月 3 日(日・祝)
場 所：隅田公園山谷堀広場(東京都台東区)
主 催：浅草太鼓祭実行委員会
主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
協 賛：公益財団法人日本太鼓財団
出演団体：20 団体程度

◇第16回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2019 年 11 月 17 日(日)
場 所：輪島市文化会館(石川県輪島市)
主 催：公益財団法人日本太鼓財団、公益社団法人石川県太鼓連盟、
一般財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社
主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会
出場団体：30 団体程度

◇第22回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2020 年 3 月 22 日(日)
場 所：名古屋国際会議場センチュリーホール(愛知県名古屋市)
主 管：中日本太鼓連合、日本太鼓財団愛知県支部
出場団体：60 団体程度

講習会開催予定一覧

日本太鼓全国講習会（財団主催）

- ◇第 67 回日本太鼓全国講習会（佐賀県）
期 日 2020 年 2 月 15 日(土)・16 日(日)
開催地 佐賀県佐賀市

日本太鼓支部講習会（支部主催）

- ◇第 87 回日本太鼓支部講習会（北海道道西）
期 日 2019 年 9 月 28 日(土)・29 日(日)
開催地 北海道岩見沢市
- ◇第 88 回日本太鼓支部講習会（兵庫）
期 日 2019 年 12 月 7 日(土)・8 日(日)
開催地 兵庫県豊岡市
- ◇第 89 回日本太鼓支部講習会（岡山）
期 日 2019 年 12 月 21 日(土)・22 日(日)
開催地 岡山県岡山市
- ◇第 90 回日本太鼓支部講習会（大分）
期 日 2020 年 1 月 25 日(土)・26 日(日)
開催地 大分県由布市
- ◇第 91 回日本太鼓支部講習会（栃木）
期 日 2020 年 2 月 1 日(土)・2 日(日)
開催地 栃木県矢板市
- ◇第 92 回日本太鼓支部講習会（茨城）
期 日 2020 年 2 月 29 日(土)・3 月 1 日(日)
開催地 茨城県取手市

* 各事業、講習会のお問い合わせは、(公財)日本太鼓財団公式ホームページまたは財団事務局（Tel. 03-6205-4377）までお問い合わせください。

公認指導員・技術認定員の現在数

(2019年9月現在)

級 \ 区分	公認指導員	技術認定員
1 級	45 名	202 名
2 級	36 名	392 名
3 級	165 名	1,410 名
4 級	－	2,526 名
5 級	－	7,851 名
計	246 名	12,381 名

MEMO



〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2
Toranomom 1-11-2, Minato-ku, Tokyo 105-0001, Japan
Tel (03) 6205-4377 Fax (03) 6205-4378
URL: <http://www.nippon-taiko.or.jp>
E-mail: info@nippon-taiko.or.jp